

白南中だより

教育目標 創造 挑戦
育てる力 主体性
たくましさ
心の回復力
令和5年4月24日(月)
新潟市立白南中学校 発行



令和5年度が順調に動き始めました

校長 和泉 哲章

4月6日の入学式で40名の新入生を迎え、今年度は116名の生徒でスタートしました。今年は、3月中にソメイヨシノの満開が宣言され、入学式も満開のソメイヨシノの下で行うことができました。3年生は、早速4月12日から14日までの2泊3日で4年ぶりの関西への修学旅行に行ってきました。また、1年生の部活動所属も決まり、生徒の活動も本格的に動き出しました。先週は、PTA役員総会や後援会理事会等の会議が行われ、26日は、授業参観、PTA総会、後援会総会が行われます。

これまで新型コロナウイルスの感染拡大からさまざまな制限がありましたが、5月8日からは、感染法上の扱いが、季節性インフルエンザと同じ第5類となります。今後、さまざまな活動が活発化してくることが予想されます。

一方で、校区内の小学校で、インフルエンザが流行し、学年閉鎖が行われているところがあります。また、寒暖差が大きく体調を崩している生徒もいます。感染予防対策が緩和され、さまざまな活動がコロナ前のように戻ってきましたが、もう少しの間、状況や体調に応じて一人一人が注意することが必要かもしれません。

白南中学校区の保育園、小学校、中学校では、子どもの年齢や発達段階に応じた自立の心や社会性を身に付けることをめざしています。3地域のコミュニティ協議会がリーフレットを作成し、共通理解を進めているところです。困難を乗り越えることや失敗する経験も、子どもの生きる力やたくましさを育てるためには大切な経験です。白南中学校区の小・中学校では、レジリエンス（心の回復力や適応力）の育成に力を入れています。まずは、自分でできることは自分でやらせる、自分で言わなければならないことは自分で言わせるようお願いいたします。

今年度も子どもたちの健やかな育みのために、ご家庭と協力しながら進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくようお願いいたします。



4年ぶりの関西（大阪・京都）への修学旅行

3年生は、4月12日（水）～14日（金）の日程で、4年ぶりに関西へ修学旅行に行ってきました。主な行程は、1日目が大阪の海遊館、大阪城、2日目がタクシーによる京都市内班別行動、3日目が、ユニバーサルスタジオジャパンでした。どこも訪日外国人や修学旅行生でいっぱいでした。京都の市バスはどれも満杯状況で、乗り切れない修学旅行生も多く、タクシー研修でよかったと思います。宿は東本願寺のすぐ近くの伝統的な日本旅館で、全国高校駅伝の選手や有名人が宿泊するようなところでした。天候にも恵まれ、心に残る修学旅行になりました。



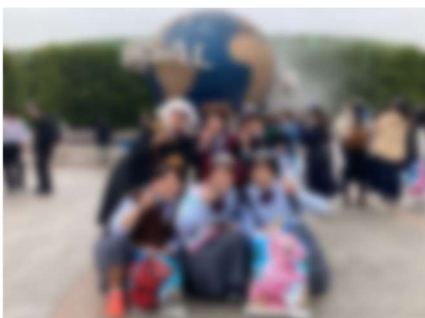
大阪・千日前での昼食



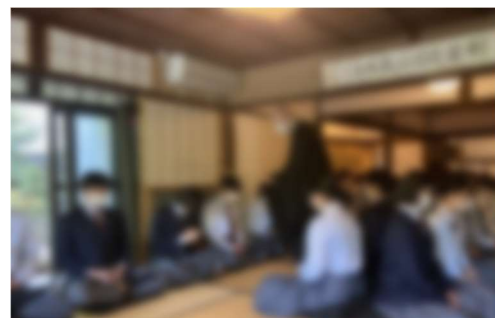
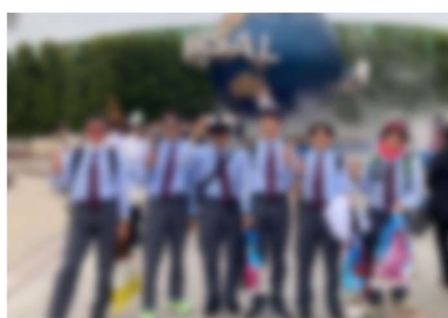
大阪・海遊館のジンベイザメ



京都・清水寺にて



大阪・ユニバーサルスタジオジャパンにて



京都・建仁寺霊源院での座禅体験



USJハリリーポッターエリアにて



大阪・伊丹空港から新潟へ



京都・旅館での食事風景

交通安全教室～安全な自転車運転のために～

4月20日（木）、交通安全教室を行いました。指導のために、新潟南警察署交通課、地域の交通指導員、南区地域総務課の方からおいでいただきました。当校は、スクールバス通学だけでなく、自転車通学の生徒もたくさんいます。そのほかに、土日や長期休業中の部活動などで多くの生徒が自転車を使っています。

また、ヘルメット着用の努力義務化や自転車保険の義務化など、自転車運転の安全確保のために制度面での変更が出てきました。自転車事故で命を落とした人の約6割が頭部に致命傷を負っているといわれます。この交通安全教室を機会にさらに安全な自転車運転に努めましょう。

